



大多喜城 マラソン大会



さあ、未来のアスリートたち Run!

(関連記事 2~3ページ)



広報

おおたき

＝平成27年＝

2015/3

NO.558

◆主な内容◆

- さくらまつりのお知らせ……………P5
- 奨学金貸与申請の受付……………P6
- マイナンバー制度が始まります……………P7
- 議会だより……………P8～19
- けんこうカレンダー……………P22

編集・発行／大多喜町役場 〒298-0292 千葉県夷隅郡大多喜町大多喜93 ☎0470-82-2111

インターネットホームページ <http://www.town.otaki.chiba.jp/> E-mail: info@town.otaki.lg.jp

広報おおたきは町のホームページでもご覧いただけます。

大多喜城マラソン大会に356名が出場

第38回大多喜城マラソン大会が1月25日(日)に開催され、小学生から一般まで356名が出場しました。

参加者は沿道からの声援を受け、新春の大多喜城下を駆け抜けました。

大会結果は次のとおりです。(敬称略)

 **小学校3、4年女子
1,300m**



1位	はせがわる か 長谷川瑠海 (大原小)	4分22秒
2位	まつた いちか 松田 一花 (鴨川小)	4分26秒
3位	わたなべ ねね 渡邊 寧乃 (大多喜小)	4分30秒

 **小学校3、4年男子
1,300m**



1位	いその とわ 磯野 利和 (茂原市・東部小)	4分21秒
2位	すとう ひろと 須藤 大翔 (大多喜小)	4分34秒
3位	わたなべ ひろふみ 渡邊 浩史 (西小)	4分35秒

 **小学校1、2年女子
1,000m**



1位	ほんだ りこ 本多 莉子 (市原市・青葉台小)	3分37秒
2位	ところ あいな 所 愛菜 (太東小)	3分40秒
3位	させり あな 佐瀬梨亜菜 (勝浦小)	4分16秒

 **小学校1、2年男子
1,000m**



1位	まつむら たつや 松村 達也 (大網白里市・瑞穂小)	3分26秒
2位	よねもと そうた 米本 壮汰 (西小)	3分33秒
3位	じんのしょうたろう 陣野咲太郎 (千葉市・小谷小)	3分33秒

 **中学生女子
2,000m**



1位	すぎやま まゆこ 杉山万由子 (大多喜中)	6分24秒
2位	すずき みずき 鈴木 瑞生 (国吉中)	6分26秒
3位	こだか みお 小高 美音 (大多喜中)	6分28秒

 **中学生男子
3,000m**



1位	すずき たかや 鈴木 崇也 (勝浦中)	9分43秒
2位	よしだ そうし 吉田 壮志 (国吉中)	9分49秒
3位	ところ ゆうた 所 勇太 (岬中)	9分53秒

 **小学校5、6年女子
2,000m**



1位	ところ はるな 所 春菜 (太東小)	6分47秒
2位	いまげき れいな 今関 玲奈 (中川小)	7分1秒
3位	ながの さよこ 永野紗代子 (総元小)	7分19秒

 **小学校5、6年男子
2,000m**



1位	やりた だいき 鎗田 大輝 (太東小)	6分23秒
2位	やりた みつき 鎗田 光希 (太東小)	6分27秒
3位	まつた いっき 松田 一希 (鴨川小)	6分53秒



一般女子 3,000m



1位	わたなべ ゆめ か 渡邊優女花 (大多喜高校)	10分24秒
2位	ほんま たみ 本間 たみ (茂原高校)	10分57秒
3位	こくぶん えり な 國分絵莉奈 (茂原北陵高校)	13分0秒

一般 (40歳以上) 5,000m



1位	たかはし わたる 高橋 渉 (大多喜町)	17分18秒
2位	ところ かずゆき 所 一幸 (いすみ市)	17分36秒
3位	さかい のぶお 酒井 信夫 (大多喜町)	17分38秒

一般 (39歳以下) 5,000m



1位	たかはし かずまさ 高橋 政将 (大原高校)	15分43秒
2位	いわせ やすゆき 岩瀬 泰行 (大多喜高校)	15分59秒
3位	ふゆき よういち 冬木 瑤市 (茂原高校)	16分2秒

平成26年度 大多喜町体育功労者表彰

1月25日(日)、大多喜町中央公民館で平成26年度大多喜町体育功労者表彰式が行われました。

表彰式では、今年度の大多喜町の体育及びスポーツ振興に関し、特に功績のあった個人29名及び4団体が表彰され、各賞を受賞されました。

功労表彰

ゲートボール (町体育協会ゲートボール部)

古山 信一

軟式野球 (大多喜町スポーツ少年団)

中村 雄

優秀表彰

<個人>

柔道 (大多喜中) 関 龍聖、野口 佳奈

せき りゅうせい のぐち か な
本間 彩乃

<団体>

(大多喜町スポーツ少年団) 大多喜町少年柔道クラブ

▲表彰されたみなさん



奨励表彰

<個人>

陸上 (大多喜中) 浅野 麻那、市原 壮真、川崎 優花、小高 美音、小原 慧

あさの まな いちはら そうま かわさき ゆうか こだか み お こはら けい
関 ゆづき のぐち な な わたなべ かすみ
関 優月、野口 菜々美、渡辺 佳純

柔道 (大多喜中) 東川 芽生、本間 拓彌、鈴木 盛篤、花崎 結愛
(大多喜町少年柔道クラブ) 麻生 大翔、安藤 煌歩、井桁 飛翔、磯野 隼輔

あそう ひろと あんどう あきほ はなざき ゆ あ
たかはし れんか たけま すずき もりあつ はなざき ゆ あ
高橋 恋花、田島 嘉春、東川 伯

柔道・陸上 (大多喜中)

かがわ まさのぶ
香川 正宣

卓球 (大多喜中)

かとう しりゅう
加藤 士琉

ひろと しまづ ひろき ひらばやし そうた
島津 裕貴、平林 颯太

<団体>

大多喜中学校陸上部 女子団体

大多喜中学校柔道部 女子団体

大多喜中学校卓球部 男子団体

大多喜中学校ソフトテニス部 男子団体

第14回大多喜町近隣少年サッカー大会

今年で最後の出場となる
FC総元ファイナル

大多喜高校サッカー部OB会主催による第14回大多喜町近隣少年サッカー大会が、12月13日（土）大多喜町海洋センター多目的広場において開催されました。夷隅郡市内、茂原市内から総勢16チームが参加し、日頃の練習の成果を十分に発揮した熱戦が繰り広げられました。

試合の結果は、過去の大会において4回優勝している大原FCが貫録を示して5回目の優勝を飾るほか、年々力をつけてきている東海FCが準優勝に、また昨年度の大会で初優勝をした御宿FCはPK戦を制し第3位につけました。

本町からは大多喜FC、西小学校そして今大会が最後となるFCフサモトが文字通りFC総元ファイナルと改称し大会に臨み



ましたが、いずれのチームも惜しくも2回戦で敗退しました。

寒空の下、応援に駆け付けた保護者からはピッチで活躍する選手たちに熱い声援が送られていました。

【参加チーム】

大原FC・東海FC・御宿FC・国吉FC・FC中川・FC総元ファイナル
茂原SC・西小学校・長者FC・太東FC・大多喜FC・浪花FC・興津FC
FC千町・中根ORANGEWAVE・東小FC

地域の安全を守る！ 小学校・郵便局・警察による不審者対応訓練



郵便局の
お兄さん、
助けてください!!

大多喜小学校、郵便局と勝浦警察署の合同による「不審者対応訓練」が行われました。

訓練では、帰宅途中の小学生が、不審者に声をかけられ車に乗せられそうになった時に、バイクで走行中の郵便局員に助けを求め、警察に通報してもらう想定で行われました。

今回の訓練は、子どもたちが危険に遭遇したときに、駆け込むことができる家や企業を示す「子ども110番の家」活動の一環として行われました。町内を昼夜走行し、地域に根ざした仕事をしている郵便局員からは、「不審な人がいたら声をかけてください。」と心強い話がありました。

“ココロ”と“カラダ”をほぐす 公民館のヨガ教室

昨年4月から、中央公民館で、ヨガ教室が開催されています。教室の開始は午後7時からで、仕事帰りの方でも気軽に参加できると好評です。教室は、ヨガインストラクターの小宮山先生の指導のもと、リラックス

できる音楽がかかる中で、深い呼吸を意識しながら様々なヨガのポーズをじっくりと行っていきます。ヨガを続けることにより、身体のバランスが正され、肩こりや冷え性の解消・予防につながり、また、ヨガの呼吸法により心身の状態が安定すると言われています。

参加者は「爽快になります。」「神経と筋肉のつながりが分かるようになった。」と、すっきりとした顔をされています。

来年は自主グループで
活動します



△自分の心と身体と向き合います

問合せ 中央公民館 ☎82-3188

大多喜 さくらまつりが 開催されます

大多喜城の白壁に桜が映える、
歴史情緒あふれる
お花見をしませんか？



日時 3月28日(土) 午前10
時から午後3時 雨天決行
(一部中止)

会場 大多喜城

催し物 琴の演奏、お茶席、
大多喜高校マンドリンギ
ター部の演奏、出店など
※その他、上総中野駅前にて
地元の有志の方々による模
擬店、農産物の直売などが
行われます。

問合せ 大多喜町観光協会
☎80-11146

大多喜かぐや蓮による、 大多喜オリジナル曲 よさこい踊りの発表会が 行われます

日時 3月28日(土)
午前10時から数回発表会が
行われます。

場所 中央公民館駐車場
雨天時 中央公民館
ホール

当日は、参加した方への
踊りの講習会も行われる予
定です。

※このオリジナル曲は、26年
度大多喜町まちづくり提言
事業で採択された事業で、
曲に、よさこい踊りを振り
付けされた踊りの発表会と
なります。

詳細は、大多喜かぐや蓮
代表 柴崎
☎83-11063まで



▲お城まつりでの躍動的な踊り

4月12日(日)は、千葉県議会議員一般選挙の投票日です。

大切な一票です。棄権せず、必ず投票しましょう。
『さあ行くぞ 明日につながる この一票』

投票日

平成27年4月12日(日)
午前7時から午後8時まで

投票所

投票は、次の町内7か所の投票
所で投票することができます。

なお、投票時間は、午前7時
から午後8時までとなります。

第1投票所

旧老川小学校多目的ホール

第2投票所

栗又ふるさと館

第3投票所

西中学校体育館

第4投票所

農村コミュニケーションセンター

第5投票所

総元小学校体育館

第6投票所

みつば保育園

第7投票所

上瀑ふれあいセンター

投票できる方

大多喜町選挙人名簿に登録されて
いる方が投票することができます。
なお、選挙人名簿に登録され
るには、次の要件が必要です。

※年齢要件 満20歳以上

(平成27年4月13日以前生まれ)

※住所要件 平成27年1月2日
以前に大多喜町に転入の届出を
し、平成27年4月2日現在も引
き続き大多喜町の住民基本台帳
に登録されている方
※最近、転居して来られた方へ

平成27年1月3日以降に、本

町に転居して来られた方は、本
町では投票できませんが、千葉
県内の他の市町村から転居され
た方は、旧住所地で投票できる
場合があります。

なお、この場合、投票の際に
は、市区町村長が発行する「引き
続き県内に住んでいることの証明
書」の提示が必要となります。

詳しくは、町選挙管理委員会
にお問い合わせください。

期日前投票・不在者投票

投票日当日に、仕事や旅行など
の理由により投票所で投票でき
ない方は、期日前投票をご利用
ください。

期間 4月4日(土) から
4月11日(土) まで

時間 午前8時30分から
午後8時まで

場所 役場中庁舎
第4会議室

開票

4月12日(日) 午後9時から
役場中庁舎保健センターで行い
ます。

問合せ先

町選挙管理委員会
☎82-21111
(内線212・215)



平成27年度

大多喜町奨学金貸与申請の受付が始まります

町では、経済的理由により高等学校や大学などへの修学が困難な方に奨学金の貸与を行っています。貸与申請の受付期間は3月2日（月）から3月20日（金）までです。貸与を希望される方は、教育委員会教育課までお問い合わせください。

学校種	区 分	貸与月額
高等学校		15,000円
中等教育学校	後期課程	15,000円
特別支援学校	高等部	15,000円
大 学	国立・公立	20,000円
	私立	30,000円
高等専門学校	1年から3年	15,000円
	4年から5年	20,000円
専修学校	高等課程	15,000円
	専門課程	20,000円



《申請資格》

次の事項にすべて該当する方

- 上記の学校種別に該当する学校に在学または入学が決まっている者
- 町内に住所を有する者または申請者の生計を維持する者が、町内に住所を有している者
- 家族全体の所得額が一定の基準以下である者

《貸与期間》

正規の修学期間が終了する月まで

《返済方法》

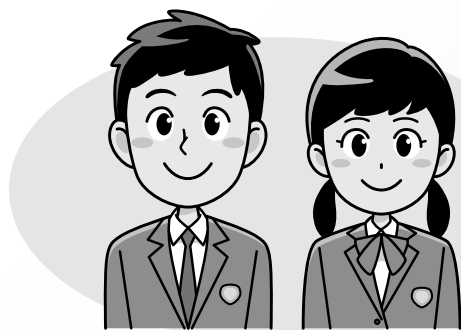
卒業後11年以内（無利子）

《申請期間》

平成27年3月2日（月）～3月20日（金）

《選考結果通知時期》

平成27年4月上旬



問合せ 教育課 学校教育係 ☎ 82-3010

行政評価結果を公表しています

評価結果については、町のホームページ及び役場内町政資料コーナーでご覧になれます。

1. 行政評価制度の導入について

行政評価は、行政サービスの向上を目的として、町が行っている政策・施策・事務事業を評価し、町民に対する説明責任や行政運営の透明性の向上、さらには改善や見直しを行うものです。

町では、制度導入に当たり事務事業評価を実施し、職員がそれぞれの仕事の目的や成果を意識し、事業の数値化、費用効果の分析、課題解決能力の習得を身につけ、職員の意識改革を図りながら行財政の体質改善を行います。

2. 事務事業評価

事務事業評価は、単に事業のやり方を見直しコスト削減するためのものではなく、事業の成果に着目し、目的妥当性、有効性、効率性、公平性、優先性の視点から測定又は分析し、意思決定や事業内容の改善、見直しなどに活用するものです。

3. 評価対象

平成25年度実施事業（34事業）を対象として実施しました。

問合せ 企画財政課 企画政策係 ☎ 82-2112

環境センターから回収方法の一部変更についてご案内

平成27年4月1日から以下のとおり回収方法が一部変更になります。ごみの分別について、皆様のご協力をお願いします。

品名	変更前	変更後
衣類布類	可燃ごみ 町指定袋に入れる。	資源ごみ 衣類布類を透明な袋などに入れて出して下さい。 紙類の収集日に回収します。
パソコン	出せないごみ	出せるごみ パソコン（ディスプレイモニターを除く）。 その他不燃ごみの収集日に回収します。

改正版（平成27年4月1日から適用）「ごみの正しい出し方」をご確認下さい。

問合せ 環境センター ☎83-0331

平成28年1月から マイナンバー制度（社会保障・税番号制度）が始まります

平成28年1月から始まるマイナンバー制度について、お知らせします。

●マイナンバー制度とは何ですか？

マイナンバー（個人番号）とは、皆さん一人ひとりが持つ12桁の番号のことで、公平・公正な社会の実現、国民の利便性の向上、行政の効率化を図るため導入される制度です。

マイナンバーは一生使うものですので、大切にしてください。

●いつから始まりますか？

平成27年10月から、皆さんにマイナンバーをお知らせする「通知カード」が送付されます。

平成28年1月からは、社会保障、税、災害対策分野の法律で定められた行政手続で、マイナンバーの利用が開始されます。

また、希望者には「個人番号カード」が交付されます。

この「個人番号カード」には、氏名、住所、生年月日、性別に加え、マイナンバー、本人写真なども表示されているため、身分証明書等に使用することができます。

●どのような効果が期待されますか？

マイナンバー制度が導入されることにより、所得情報や他の行政サービスの受給状況を把握しやすくなり、不正受給の防止や本当に困っている方へのきめ細やかな支援を行うことができるようになります。

また、平成29年1月からは国の行政機関などで、平成29年7月からは地方公共団体で情報連携が始まり、役所への各種申請や申告時に添付する書類の提出が不要になるなど、皆さんの負担が軽減されるようになります。

（具体的な例 ※現時点での想定です。）

- ・町に児童手当の現況届を提出するときにマイナンバーを提示することで、健康保険証の添付を省略することができる。
 - ・年金事務所に厚生年金を受け取る手続をするときにマイナンバーを提示することで、住民票等の添付を省略することができる。
- さらに、情報連携が図られることで、各種情報の照合などに要する時間が削減されるなど、行政事務の効率化が期待されます。



マイナンバー

●問合せ先

マイナンバー制度の詳細については、内閣官房社会保障改革担当室・内閣府大臣官房番号制度担当室のホームページをご覧ください。

- ①内閣官房 社会保障・税番号制度ホームページ

<http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/bangoseido/index.html>

- ②マイナンバーコールセンター

☎0570-20-0178（平日9時30分から17時30分まで）

議会だより

編集 議会報編集委員会

平成26年定例会12月会議

定例会12月会議が12月5日・8日に開催され、9人の議員が一般質問を行い、町長から提出された条例改正や平成26年度一般会計補正予算など、議案13件を可決しました。議案の内容や一般質問は、紙面の都合上要約して掲載しています。詳しい内容は、町政資料コーナーや町ホームページの会議録でも見ることができます。

諮問

【諮問第1・2号】

人権擁護委員候補者の推薦

※人権擁護委員の加曾利敏之氏（栗又）と、細谷光江氏（庄司）が任期満了となるため、再度、候補者として推薦することを承認しました。

※人権擁護委員

人権擁護委員法に基づいて、

町道認定

【議案第1号】

町道の認定について

以下の4路線を町道に認定しました。

路線名	起 点	終 点	延長(m)	幅員(m)
中 堀 線	平 沢 字 面 白 732番4地先	平 沢 字 細 尾 976番地先	1,063.2	4.0~5.2
猿 下 線	紙 敷 字 柵 ノ 木 1432番1地先	紙 敷 字 野 中 1281番1地先	582.0	3.0~6.6
弥喜用北ノ前 廣 畑 線	弥喜用字北ノ前 85番1地先	弥喜用字廣畑 154番1地先	97.3	4.8~8.2
大戸立脇線	大 戸 字 立 脇 377番1地先	大 戸 字 立 脇 366番地先	87.0	3.0

廃止

【議案第2号】

大多喜町といすみ市との間における学校給食事務委託の廃止について

いすみ市学校給食センターの完成に伴い、いすみ市から委託されていた旧夷隅町の学校給食事務を、平成27年3月31日をもって廃止することとしました。

条例

【議案第3号】

大多喜町学校給食センターの設置、管理及び職員に関する条例の一部改正

いすみ市から委託されている学校給食事務を廃止することから、現在の給食センター運営委員の定数を10名から、いすみ市選出委員5名を削除し、5名以内に改めました。

【議案第4号】

国民健康保険条例の一部改正

※出産時の保険料の改定に伴い、出産育児一時金が、39万円

から40万4千円に改められました。

※出産育児一時金

国民健康保険の加入者（被保険者及び被扶養者）が出産したときに、申請により、1児につき42万円が支給される。（産科医療補償制度に加入していない医療機関等で出産した場合は40万4千円となる。）

【議案第5号】

大多喜町子ども医療費の助成に関する条例の一部改正

子ども医療費助成対象は、現在、通院医療費が小学6年生まで、入院医療費が中学3年生までとなっていますが、通院医療についても、平成27年4月1日から中学3年生まで拡大することとなりました。

（関連 15ページ）



補正予算

- 【議案第 6 号】 一般会計補正予算（第10号）
- 【議案第 7 号】 鉄道経営対策事業基金特別会計補正予算（第1号）
- 【議案第 8 号】 国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
- 【議案第 9 号】 介護保険特別会計補正予算（第3号）
- 【議案第10号】 水道事業会計補正予算（第3号）
- 【議案第11号】 一般会計補正予算（第11号）

（単位：千円 △は減額）

会 計	補正額	補正後の総予算額	主 な 内 容
一般会計（第10号）	18,611	4,653,317	・ 鉄道輸送対策事業費補助金 △8,335 ・ 障害者福祉事業 9,208 ・ 地籍調査事業 4,191 ・ 大多喜小学校外構整備工事 3,046
一般会計（第11号）	10,271	4,663,588	・ ふるさと基金積立金 6,000 ・ ふるさと納税事業 4,271
鉄道経営対策事業基金 特別会計（第1号）	△44,833	365	・ いすみ鉄道車両更新等交付金 △44,833
国民健康保険特別会計 （第3号）	10,030	1,371,442	・ 一般被保険者高額療養費 8,500 ・ 一般被保険者療養費 700 ・ 人間ドック経費補助金 570
介護保険特別会計 （第3号）	6,101	1,075,917	・ 居宅介護住宅改修費 1,030 ・ 償還金利子及び割引料 4,694

水道事業		補正額	補正後の総予算額	主 な 内 容
収益的	支出	1,833	489,670	・ 汚泥浚渫委託料 1,183
資本的	支出	200	216,829	・ 時間外手当 200

【定例会12月会議審議結果】

議案	議員	根本	吉野 一男	麻生	野村	江澤	志関	渡辺	吉野 僖一	山田	野中	小高	結果
諮問第1号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	●		適任
諮問第2号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	●		適任
議案第1号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
議案第2号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
議案第3号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
議案第4号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
議案第5号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
議案第6号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
議案第7号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
議案第8号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
議案第9号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
議案第10号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
議案第11号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決

* ○は賛成 ●は反対
* 小高議長は議事進行のため、採決に加わりません。

町政を問う

一般質問

質問議員	質問事項
山田 久子	1. 平成27年度予算編成等について 2. 人材育成・協働のまちづくり等について 3. 介護支援ボランティアポイント制度の導入について
野村 賢一	1. 人口減少（少子化）・過疎化問題とこれからの対策について 2. 自然林の復旧工事について
麻生 勇	1. 西畑地区の活性化対策について 2. 学校統合問題について 3. 町の創生について
志関 武良夫	1. 道路拡幅工事について 2. 河川整備について
渡辺 泰宣	1. 防災訓練について 2. 福祉センターについて 3. 町づくりアンケート集計結果について
野中 眞弓	1. 予防接種助成拡充について 2. 入学準備金貸付制度の創設について 3. 消防団の待遇改善について
吉野 僖一	1. 人口減少問題について 2. 道路の整備計画について 3. 地籍調査について
根本 年生	1. 人口減少に歯止めをかけるために 2. 移住希望者及び移住者懇談会について 3. 協働のまちづくりについて
吉野 一男	1. 職員の勤務体制等について 2. 防災行政無線の運用について

一般質問は、町政全般にわたり、議員が町当局に対して執行状況や政策方針等を質すものです。



安心して住み続けられる町に・・・

町長

町が抱える課題に一生懸命、検討を加えて、取り組んでいきたい



山田 久子 議員

問

携帯電話、地デジテレビの難受信、難視聴地域に対する町の考えを伺いたい。

答

企画財政課長

携帯電話の不感エリアとして、平成25年度の関東通信局の調査によると、町内42世帯と判定されている。

不感エリアを解消するためには、基地局施設等を整備する必要がありますが、事業者の採算性の問題から整備が進んでおらず、エリア拡大が非常に困難な状況となっている。今後、事業者に対して、整備を要望していきたい。

また、地上デジタル放送の關係については、総務省のテレビ受信者支援センターが今まで取り組んでいる。

平成26年11月現在で、町内で対策が未了なものは、企業1社

議会だより

問

町の総合交通体形の進捗状況はどのようになっているのか。

答

企画財政課長

平成27年4月から、児童の送迎をスクールバスで実施することが決定している。

このため、既存の公共交通、交通政策を踏まえ、町にとってどのような方法により、交通弱者の足を確保するか、デマンド交通や巡回バスなどの経費を比較して、高速バスと一体的に取り組んでいきたい。

問

有害鳥獣対策に対する個人農家への支援強化が求められていると思うが、如何か。

答

産業振興課長

有害鳥獣対策は全国共通の課題であり、柵の設置要件の緩和や経費の補助などを、今後にも国に対して要望していきたい。

問

6次産業化の観点から、味の研修館や農村

人口減少対策が町の最重要課題と考えるが

町長

町民と一体となって町の発展に尽くしたい



野村 賢一 議員

問

人口減少、過疎問題は、町長、議会、職員、町民が協働で考えていくべき問題であると思うが如何か。

コミュニティセンターを利用し、町民が地元の農産物等を加工し、高齢者の収入や若者の起業のきっかけづくりに繋げていければよいと思うが如何か。

答

産業振興課長

加工を行う施設では、食品衛生管理者の設置が義務付けられること、また、複数の生産者が同一の施設で加工し、営業行為を行うことは公共施設では難しい。

しかし、6次産業化については、事業内容を精査していききたいと考える。

答

町長

町の財政状況から、今後自由度のない硬直した財政運営を強いられていくことが想定される。

町が抱える課題について、町民に協力を求め、協働のまちづくりを提案しているところである。

問

大多喜町は過疎自立支援地域に指定されているが、今までの実績を伺いたい。

答

企画財政課長

平成23年度から、過疎地域自立支援促進特別事業債のソフト事業として、少子化対策事業ほか4事業に、3年度間で9090万円の起債を充当している。

ハード事業としては、3年度間に、養老溪谷拠点施設の整備ほか6事業に2億3570万円の起債を充当している。

また、歳入では、3年度間に4社に対し、固定資産税727万6千円の課税免除を実施している。

問

西中の生徒数が減少し、部活動等に影響が出ている。町は生徒の教育のため、統合等を考えているのか。

答

教育長

保護者や地域の方々の考えを十分くみ取りながら検討したいと考えている。

問

町は総合基本計画用のアンケートをコンサルタントに委託したが、職員が知恵を絞って行うべきではないか。

答

企画財政課長

アンケート調査の集計業務、結果の分析等を職員が行うと、相当の時間と労力を要し、現在の職員数を考慮すると専属的に行うことは非常に困難な状況であると考えている。

問

少子化対策として、お母さん方が安心して子育てができるよう、小児科、産婦人科の医療機関の確保が重要だと思うが如何か。

答

健康福祉課長

町としても、小児科及び産婦人科の確保は重要であると認識しているが、その確保が難しいのが現状である。

今ある事業を有効に活用して、妊娠、出産、子育てへの切れ目ない支援体制を強化したい。

小・中学校の今後の統合計画は

教育課長

状況を見ながら進めたいと考えている



麻生 勇 議員

問

平成27年4月に総元小と上瀑小は、大多喜小と統合することが決定しているが、統合後の総元小と上瀑小の跡地利用について、町の見解を伺いたい。

答

教育課長

体育館は、町民の方々がスポーツに親しむことができるような活用方法という、おおむねの方向性は出ているが、校舎の活用方法は決まっていない。なお、上瀑小は、校舎の一部を学童保育での活用が検討されている。

また、総元小、上瀑小ともに、災害時の避難所として位置づけがされているところである。

問

中学校では、生徒数の減少で、部活数が減り、自

分の好きな部活をするために、学区外の中学校に通う事態が起きている。

また、小学校の児童数の減少は、中学校の問題でもあると考える。

近い将来、中学校の統合問題、小学校の統合問題が起きると思われるが、町の見解を伺いたい。

答

教育課長

年々児童、生徒数が減っていく中で、学校統合については考えていく必要があると思っている。

問

県内でも、市町村設置の小中一貫校が開設されており、大多喜町も検討する必要があると思うが如何か。

現在、小学校の統合については総元小、大多喜小、上瀑小の統合が決まっており、平成27年4月からスタートすることになっているので、将来の小学校の統合、中学校の統合については、その統合後の状況を見ながら、保護者や地域の方々と相談して検討したいと考えている。

町道船子峯之越線の道路拡幅を進めては

建設課長

住宅を建設する際にセットバックのご協力をお願いしたい



志関 武良夫 議員

問

上瀑橋から城見ヶ丘駅区間では、朝・夕の交通量が非常に多く、相互の走行にも危険が伴う状況である。今後のことを考えると、あまり住宅が建たないうちに、道路の拡張に必要な土地の買収を考えては如何か。

答

教育課長

小中一貫校については、敷地の問題、教職員の問題などを考えると、現時点では難しいと思っている。

また、大多喜町では、小中学校の教員の連携が非常によくとれているため、中1ギャップを抱える生徒がほとんどいないことから、小中一貫校の検討は考えていない。

答

建設課長

ご指摘の上瀑橋から城見ヶ丘駅の町道船子峯之越について、交通量が多くなってきたことは認識している。

この路線は、上瀑橋の建設の際に踏切までの拡張も計画され、平成16年から用地買収を行い、橋梁の前後はご協力いただいたが、それ以外については、用地の確保が難航し、計画していた範囲を拡幅することができなかった。

今後、道路部分の拡幅に對しての用地の協力は難しいと見込まれるため、住宅を建設する際にセットバックのご協力をお願いし、道路用地が確保できるようなたちで住宅を建てていただき、後々に、道路拡幅の際に、住宅を建てた方より用地のご協力をいただき、道路を広げていきたいと考えている。

問

住宅を建てる際に、住人は、筋違いではないか。また、現実的に考えて、少し考えが甘

すぎると思う。

今現在、住宅が建たないうちに、地権者に相談をかけて、協力を仰ぐのであればよいが、住宅を建てるようになってから相談するのは、道理に合わないのではないか。

答

建設課長

住宅を建てる前に建築確認の申請がある。その時点で町で協議に入るので、その際に、申請者の方に道路拡幅の計画を説明し、ご理解をいただき、建築の際に、道路用地分のスペースを空けて下がっていたかどうかで、用地を残していただき、家を建てていただくように、お願いをしていきたいと考えている。



▲通勤時間帯の町道船子峯之越線

老人福祉センターの利便性の向上を

企画財政課長

社協と夷隅郡市広域市町村圏事務組合
管理者とで、協議することが必要



渡辺 泰宣 議員

問

老人福祉センターの和室大広間は畳の部屋であるため、座った姿勢で会合することが、高齢者には困難なことがある。当該施設を利用する機会が多い高齢者に配慮した改修はできないか伺いたい。

答

企画財政課長
老人福祉センターは、夷隅郡市広域市町村圏事務組合が発足して、最初に取り上げた事業で、建物は昭和49年9月に完成し、平成3年に大規模改修工事を実施している。現在も夷隅郡市広域市町村圏事務組合の所有で、大多喜町社会福祉協議会が指定管理者として管理をしている。

議会だより

問

老人福祉センターの表玄関は、雨よけがなく、不便と思われるが、改修することはできないか。

問

施設修繕の目安はあるのか。

答

企画財政課長
大規模な修繕については、所有者である夷隅郡市広域市町村圏事務組合が実施することになっている。簡易な修繕等については、指定管理者である社会福祉協議会が行うこととなっている。町としては、大規模な修繕ではないものについて、できる限り協力していきたいと考えている。

予防接種の助成拡充を

健康福祉課長

国の動向等を注視して対応したい



野中 真弓 議員

問

「大多喜町がいい」と今、暮らしている住民が考える町づくりこそが、人口減対策のポイントの一つだと思う。住民の健康づくりはその中の大きな柱である。一人でも多くの方が健康で生き生き暮らせるよう、そのお手伝いとして予防接種の拡充を求めたい。

答

企画財政課長
表玄関のひさしについては、スロープを新たに設置したときに、ひさし部分が足らなくなったと伺っている。このひさし部分の改修については、バスの乗降時を考慮するとかかなり高さのあるものを設置しなければならぬと考えるので、やはり建物の大規模な修繕に該当すると考える。

答

健康福祉課長
まず、現在実施している予防接種と助成の有無を伺いたい。

問

子どもの場合は、ジフテリア、百日せき、ポリオ、麻疹、風疹、日本脳炎、破傷風、結核、ヒブ感染症、小児の肺炎球菌感染症、ヒトパピロマウイルス感染症、水痘の12種類の感染症が無料である。

任意接種の、おたふく風邪、インフルエンザ、B型肝炎、ロタウイルス等は、本町では全額自己負担となっている。

次に、高齢者の場合は、定期接種のインフルエンザ及び高齢者の肺炎球菌感染症の予防接種に対し、各々2千円の助成を実施している。

また、高齢者の肺炎球菌感染症の予防接種については、町独自で、65歳以上で定期接種に該当しない方に対しても、2千円の助成を行っている。

問

国が費用負担をしない子どものインフルエンザ予防接種に、町独自の助成をする考えはあるか。

答

健康福祉課長
今現在で、助成することは考えていない。

問

インフルエンザによる学級閉鎖の有無は。

答

教育課長
平成22年度は11日、平成23年度が4日、平成25年度が3日、平成26年度は今のところない。

問

学級閉鎖の場合、学童保育では朝から児童を預かるのか。

答

子育て支援課長
学校が休校の場合は預からないこととなっている。

問

高齢者の肺炎球菌ワクチンは2度目以降にも助成する考えはあるか。

答

健康福祉課長
今後の国の動向等を注視して対応したい。

※定期接種

予防接種法に基づき、市区町村の責任で行われる。公費負担あり。



社会復帰支援センターを誘致しては

企画財政課長

誘致は考えていない



吉野 惇一 議員

問

人口減少問題及び、町の活性化のため、犯罪傾向の進んでいない受刑者を収容対象者とした、「社会復帰支援センター」の誘致を、今後のまちづくりの一案として提案したいが如何か。

答

企画財政課長

社会復帰支援センターの一例として、喜連川社会復帰支援センターについて調べたところ、東日本で唯一のPFI手法（民間手法）と、構造改革特区制度を活用した刑務所で、国と民間事業者が相互の持ち味を生かし、官民協働による運営を行うことと、構造改革特区の認定を受けた地域の社会資源を有効活用し、「地域との共生」を基本的なコンセプトとしており、敷地は東京ドームの約9倍の広さ、収容人員は2千人、収容対

象者は、犯罪傾向の進んでいない男子受刑者で、平成19年10月に完成したとの記録があった。なお、喜連川には以前、黒羽刑務所の支所である喜連川刑務所があり、平成11年に廃止となっている。

この社会復帰支援センターは、法務省が推進すべきものだと考えるが、大多喜町と喜連川とは背景が全く異なっており、地域住民の建設計画に対する理解を得ることは、非常に難しいのではないかと考える。従って、当該施設の誘致は考えていない。

問

「社会復帰支援センター」では、刑務作業、職業訓練、矯正教育などの社会復帰に向けた更生プログラムが実施されている。PFI手法による施設の誘致によって、雇用の場の増加や、施設で働く職員（刑務官、民間社員及びその家族）の生活活動に伴う経済効果が期待されると思う。また、今後の国有林の管理や道路整備なども考慮して、地域活性化のた

人口減少に危機感を持って対策を

企画財政課長

積極的にいろいろな施策を検討し、必要な対策を進めていきたい



根本 年生 議員

問

町は人口減少という慢性的な病気にいかかっている。早く治療しないと病気は進み、体力も落ちてくる。効果があると思われることはすぐやるべきでは。

答

企画財政課長

そのとおりである。

答

企画財政課長

めに施設の誘致に手を挙げるか否か、再度、伺いたい。

仮に民間主導ですべて行うのであれば、町として全面的に反対することは現時点で考えてはいないが、地域の理解を得るといふ問題が一番の課題になると思われる。よって、町として積極的に手を挙げる予定はない。

問

各地区の実情に合わせた対策が必要だと思うが如何か。

答

企画財政課長

人口減少の要因は各地区で異なるので、各地区に合わせた人口対策を行うべきと考える。

問

持続可能なまちづくりのために、最低、何人位の人口が必要なのか。

答

企画財政課長

平成37年度には、8千5人になるといふ推計が出ている。この推計を、上回るような数値目標を定めていきたいと考えている。

問

町の施策を内外に宣伝すべきではないか。

答

企画財政課長

町が行っている施策を知らない町民も多い。町の良さを宣伝することは必要であり、可能なことから情報を発信したい。

問

NPO法人大多喜みらい塾（以下 みらい塾）主

催で、移住者懇談会が開催されたが、感想を伺いたい。

答

産業振興課

移住者は、町の良さに魅かれ、移住してきているが、不安や悩みも抱えている。

移住者ネットワーク、定期的な懇談会の開催、役場内に相談しやすい体制をつくるなど、移住者を快く迎えられる環境を、町全体で進めることが必要と感じた。

問

移住者を呼ぶためのイベントが必要と思うが。

答

産業振興課長

レンゲまつり、田舎体験、古民家再生など、町の特色を活かした都市農村交流事業を、みらい塾と協力しながら進めたい。

問

みらい塾の活動をどのように評価しているのか伺いたい。

答

産業振興課長

移住者を増やしたことで、都市農村交流事業を目的としたイベントの開催や、「なんでも鑑定団」の収録などで、町がマスコミに多く取り上げられる機会が増えたことなど、町のよさを県内外に発信している功績は、高く評価している。

総務課長

職員の人事処遇は

職員の適正及び部署の構成に配慮している



吉野 一男 議員

問 人事異動の基準はあるのか。

答 総務課長

人事異動の基準は特に定めていないが、方針として、若い職員については3年をめぐりに異動して、できるだけ多くの部署を経験できるようにしている。

また、その後は、職員の適正を判断して異動するようにしている。

問 庁内には数年以上、同一課にあつて異動していない職員もいれば、1・2年で頻りに異動している職員も見受けられる。長期在職者、短期在職者について、どのような考えに基づいて対処しているのか。

答 総務課長
技術系の職員について

は、ある程度の経験が必要となるため、同一の部署に長期間在職する傾向がある。それ以外の職員については、あまり長期間にわたって同一の部署に留まらないようにしているが、業務の都合で長期間在職する場合もある。

問 異動に際して、職員に異動希望調査を行っているのか。

答 総務課長

全職員に対して、異動希望調査を所定の様式に記入して提出する方式で行っている。

問 臨時職員の任用状況（職種・人数・任用年数）について伺いたい。

答 総務課長

臨時職員の主な職種は保育士、調理員、作業員及び特別養護老人ホームの介護員が挙げられる。人数は現在63名おり、任用期間は6カ月で、必要に応じて更新をしている。

問 職員の再任用について、平成27年度の任用計画はあるのか。

答 総務課長

再任用は、定年退職者であることが条件となるため、対象者に希望をとることとなる。

平成27年度は5名程度の採用を予定している。

問 再任用職員に対する町の考えは。

答 総務課長

再任用職員の賃金は、現役と比べると非常に低いため、職員の給与は総額で抑えられる。また、いろいろなノウハウを持つていることから、考え方によっては非常に効果があると考えている。



追跡

どうなった?! あの提案

平成26年定例会9月会議において、議員発議で可決された「大多喜町子ども医療費助成充実に関する決議」の、その後の状況を報告します。



【提案】

子ども医療費の助成充実を！
通院医療費助成を来年4月から、
中学3年生まで無料化することを要望



【その後】

平成27年4月から中学3年生までの
無料化が決定

定例会12月会議で「大多喜町子ども医療費の助成に関する条例」の一部を改正する条例が提出され、原案のとおり可決しました。

現在、大多喜町では、通院医療費が小学6年生まで、入院医療費が中学3年生までを対象に医療費の助成を実施していますが、更なる保護者の負担軽減かつ子育て支援体制の充実を図ることを目的に、平成27年4月から通院医療費助成を中学3年生まで拡大することとなりました。

議会だより

定例会10月会議

定例会10月会議を平成26年10月17日に開催し、補正予算ほか1件を可決しました。

補正予算

【議案第1号】

平成26年度一般会計補正予算

(第8号)

1119千円を増額

補正後の予算総額は、

46億1千9万9千円

【補正予算の主な内容】

・町営住宅管理事業

116万8千円

【債務負担行為の追加】

(1) 大多喜小学校スクールバス

運行業務委託

平成27年度～31年度

限度額

8千161万6千円

(2) 学校給食配送業務委託

平成27年度～31年度

限度額

5千352万8千円

議員発議

【発議第1号】

米価暴落に対する緊急対策を

求める意見書の提出について

可決された意見書は、内閣総

理大臣ほか関係大臣に送付しま

した。

その他

【議員辞職の件】

正木武議員（小田代）から辞

職願が提出され、これを許可し

ました。

【議会運営委員会委員の選任】

議員辞職により欠員となった

議会運営委員会の委員に、野中眞弓議員を選任しました。

【夷隅郡市広域市町村圏事務組

合議会議員選挙】

議員辞職により欠員となった

夷隅郡市広域市町村圏事務組合

議会の議員に、麻生勇議員が当

選しました。

米価暴落に対する緊急対策を求める意見書の趣旨

平成26年から経営所得安定対策が半減し、米価変動補填交付金も事実上廃止されたことにより、現在も生産費を大幅に下回っている米価がさらに暴落すると、生産意欲が根底から脅かされることになります。

政府は主食用米から飼料米への転換を、助成金を増額して誘導していますが、対策の初年度ということもあり、流通その他整備などが不十分であり、生産現場では十分な対応ができていないのが実情です。

大多喜町の基幹産業は農業と観光であり、お米は農家の主要産物です。

生産費を大幅に下回る今年の米価は、生産意欲を著しく後退させるほか、地域経済にも甚大な影響を及ぼすことから、政府関係機関に対して、あらゆる対策を取ることを強く要望するものです。

次の議会は、3月5日(木)
午前10時からの予定です。

傍聴はどなたでもできますので、ぜひおいでください。

手続きは、役場中庁舎の傍聴受付で住所、氏名、年齢を記入するだけです。

○問合せ 議会事務局 ☎82-2182（直通）

【定例会10月会議審議結果】

議員 議案	根本	吉野 一男	麻生	野村	江澤	志関	渡辺	吉野 信一	山田	野中	小高	結果
議案第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
発議第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決

* ○は賛成 ●は反対

* 小高議長は議事進行のため、採決に加わりません。

議会だより

【議案第1号】
大多喜町一般職の職員の給与等に関する条例の一部改正
国及び県の人事院勧告に従い、平均0.31%の給料の引き上げ及び賞与の年間支給額を0.15月分引き上げるなどの改正を行うこととしました。

【議案第2号】
特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正
特別職の賞与については、一般職の職員の賞与と同じ支給率としていることから、0.15月分の引き上げを行うこととしました。

【議案第3号】
一般会計補正予算（第9号）
【議案第4号】
国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
【議案第5号】
介護保険特別会計補正予算（第2号）
【議案第6号】
水道事業会計補正予算（第2号）
【議案第7号】
特別養護老人ホーム事業会計補正予算（第2号）

定例会11月会議
定例会11月会議を平成26年11月26日に開催し、条例改正など7件を可決しました。

補正予算

(単位：千円)

会 計		補正額	補正後の予算総額	主 な 内 容	
一般会計（第9号）		24,607	4,634,706	・ 職員人件費 ・ 防犯灯LED化事業委託料 ・ 衆議院議員選挙	9,594 7,895 7,118
国民健康保険特別会計（第2号）		266	1,361,412	・ 職員人件費	266
介護保険特別会計（第2号）		426	1,069,816	・ 職員人件費	426

水道事業		補正額	補正後の総予算額	主 な 内 容	
収益的	支出	188	487,837	・ 職員人件費	188
資本的	支出	27	216,629	・ 職員人件費	27

特別養護老人ホーム事業		補正額	補正後の総予算額	主 な 内 容	
収益的	支出	2,025	306,865	・ 職員人件費	2,025

【定例会11月会議審議結果】

議案	議員	根本	吉野一男	麻生	野村	江澤	志関	渡辺	吉野僖一	山田	野中	小高	結果
議案第1号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
議案第2号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
議案第3号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
議案第4号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
議案第5号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
議案第6号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
議案第7号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	●		可決

* ○は賛成 ●は反対
* 小高議長は議事進行のため、採決に加わりません。

3市3町議会議長連絡協議会行政視察 開催 ～大多喜町を会場に～

平成26年10月21日、3市3町議会議長連絡協議会行政視察が、会員相互の資質の向上と交流を図ることを目的として、開催されました。

行政視察では、大多喜町森宮にある「神保電器株式会社」を視察し、会社の概要や製品の説明を受けた後、工場内を見学しました。

神保電器株式会社は、大正7年に創業し、昭和3年に会社として設立され、大多喜町には、森宮地先に本社と工場、横山地先に第二工場があります。

業務内容は電気機械器具の製造及び販売であり、特に高品質のコンセントやスイッチなどを製造しています。

製品の中には、配線器具



▲工程について説明を受けている様子

※3市3町
市原市、茂原市、袖ヶ浦市、長柄町、長南町、大多喜町で構成されています。

議会活動報告 その1



としてグッドデザイン賞を受賞した商品や、新幹線をはじめとする鉄道車両や産業用機器の配線器具として採用されているものもあります。

製品開発において、常に未来を見据え、配線器具としての基本性能を備えた上で、操作性・効率性・デザイン性などの付加価値が高く、さらに高機能を持ち合わせた適材適所で理想となる製品開発に努めている姿に感心しました。

議会議員視察研修 実施 ～長野県飯綱町議会を視察～

今、本議会では、「住民と町議会の懇談会」をはじめ、議会基本条例の制定、通年議会の実施など、議会改革を一歩ずつ進めています。さらに充実させるためには議員間の共通理解と認識が必要となります。

そこで、議会改革を精力的に行い、「議会改革」「政策提言」「人口増対策」などの様々な取り組みを実施し、すでに成果を上げている飯綱町議会を視察し、学ばせていただきました。

飯綱町では、議長と4人の議員が応対してくだ

大多喜町議会では、平成26年10月27日・28日に議会議員視察研修で9名の議員が、「長野県上水内郡飯綱町議会」を視察しました。

今、本議会では、「住民と町議会の懇談会」をはじめ、議会基本条例の制定、通年議会の実施など、議会改革を一歩ずつ進めています。さらに充実させるためには議員間の共通理解と認識が必要となります。

議会活動報告 その2



さり、議会改革の経過と成果及び今後の課題や、人口増対策について説明を受けました。

飯綱町議会は、議会改革のため、町民アンケートを実施し、町民から厳しい評価を受けました。ここから、議会改革をスタートさせ、「学ぶ」議会として、活発な議会活動を続けてきました。また、議員だけでなく、町民の力を借りながら政策を創り、町に対して政策提言をまとめていったとのこと。

説明を受けた後の質疑応答では、議会改革を成功させるためのポイントや、町民との協力関係など、予定の時間ぎりぎりまで、活発な意見交換が行われました。

今回の視察では、議長はじめ各議員の議会改革に対する熱い思いを肌で感じ、本議会も町民に信頼される議会を目指して、努力していきたいと思いました。

※飯綱町

長野県北部に位置し、平成17年10月に牟礼村と三水村の2村が合併して誕生。豊かな自然と清らかな水を活かし、りんご・水稻をはじめとする農業が基幹産業。また、飯綱東高原の日帰り温泉を中心に、スキー場、ゴルフ場など年間を通じて多くの観光客が訪れている。

飯綱町議会は、第6回・7回・9回マニフェスト大賞で「優秀成果賞」を受賞している。



▲飯綱町議会から説明を受けている様子

平成27年定例会1月会議で 議長・副議長、委員会構成が代わりました



議長
志関 武良夫



副議長
野村 賢一

町民の皆さまには、日ごろから町議会に対しまして、ご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

このたびの定例会で、議員各位のご推挙により、議長ならびに副議長に就任いたしました。誠に身に余

る光栄であると同時に、改めてその責任の重さを痛感し、身の引き締まる思いでございます。

さて、地域主権の推進に伴い、地方公共団体の自主、自立と効率的な行政運営が一層求められております。また、大多喜町の未来像を私たち議会が描いていかなければならないという大きな役割を担っております。

議会といたしましては、町民の代表として、皆さまの負託とご期待に沿えるよう全力を尽くして、町政発展のため努めてまいりますので、今後とも、一層のご支援とご協力をお願い申し上げ、就任のあいさついたします。

大多喜町議会議長 志関 武良夫
大多喜町議会副議長 野村 賢一

◎委員長 渡邊 泰宣
○副委員長 吉野 一男
委員 山田 久子
委員 麻生 勇

議会報編集委員会

◎委員長 江澤 勝美
○副委員長 小高 芳一
委員 麻生 勇
委員 野村 賢一
委員 吉野 僖一

議会運営委員会

◎委員長 小高 芳一
○副委員長 麻生 勇
委員 吉野 一男
委員 野村 賢一
委員 野中 眞弓

福祉経済常任委員会

◎委員長 江澤 勝美
○副委員長 吉野 僖一
委員 根本 年生
委員 渡邊 泰宣
委員 山田 久子
委員 志関 武良夫

総務文教常任委員会

定例会1月会議

定例会1月会議を1月30日に開催し、補正予算ほか1件を同意、可決しました。

同意

【同意第1号】
監査委員の選任について

識見を有する監査委員の矢代健雄氏（大多喜）が、2月14日で任期満了のため、滝口延康氏（部田）を選任することに同意しました。

補正予算

【議案第1号】

平成26年度一般会計補正予算（第12号）

5208万1千円を増額

補正後の予算総額は、

47億1千566万9千円

【補正予算の主な内容】

・ふるさと基金積立金

2千965万1千円

【定例会1月会議審議結果】

議員	根本	吉野一男	麻生	野村	江澤	志関	渡辺	吉野僖一	山田	野中	小高	結果
議案												
議案第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●		可決

*○は賛成 ●は反対

*小高議長は議事進行のため、採決に加わりません。

【繰越明許費】

・電子計算業務費

373万7千円

・海洋センター改修事業

529万2千円

・海洋センター改修事業

529万2千円



町内障害福祉サービス事業所紹介(第2回)

こども発達支援センター

そらいろ (下大多喜)

こども発達支援センター「そらいろ」は、心身の発達に気がかりなところがあるお子さんに対して、その育ちを支え、また悩みを抱えているご家族と一緒に考えながら、地域で生き生きと暮らせるように支援をしている民間の療養機関です。

個別療育や小グループ療育を通して、集団への適応や社会性を身につけていくための支援や学齢期の学びのサポートを行います。

困っている事や気がかりな事への療育を通して、保護者や家族でできる支援の方法、保育所や学校などの集団生活の仕方を一緒に考え、見通しをつけていくお手伝いをします。

ご相談、ご利用、見学などのお問い合わせ
こども発達支援センター そらいろ ☎82-3422

そらいろのサービス

- そらいろ教室 発達支援の教室です。どなたでもご利用できます。
- のびのび教室 未就学の児童を対象にした少集団での療育です。
- ともだち教室 学齢期の児童生徒を対象にした放課後デイサービス(小集団療育)です。
- 保育所等訪問支援 専門家が幼児・児童が通う保育所や学校等を訪問し、集団生活に溶け込めるようになるための支援を行います。各事業の実施曜日は異なります。土日祝日も実施しています。

小規模埋立て事業申請の一部が改正されます

大多喜町内で、500㎡を超え300㎡未満の土地を埋め立てる場合は許可を必要とします。この事業申請内容の一部が4月1日から改正されます。

詳しくは、環境水道課までお問い合わせください。

○問合せ 環境水道課 環境係 ☎82-12067

千葉県特定自動車部品のヤード内保管等の適正化に関する条例が施行されます

4月1日から、千葉県では県民の皆さんの生活環境の保全上の支障の防止や平穏な生活の確保を目的として条例が施行されます。

千葉県には自動車部品等の解体を行う施設のうち、柵等で覆われたヤードといわれる施設が約500箇所あります。その数は全国的に比べ特に多く、作業中や保管時に出た油などによる周辺環境への影響が確認され、過去には盗難や事故を起こした自動車解体され、県内のヤードで発見された事例などもあります。

なお、この条例による規制の内容としては、左記の3つを義務付けました。

①届出義務

ヤード内でエンジン等の自動車部品

を保管または分離する者には届出を義務付け。

②油等の地下浸透の防止措置の義務

ヤード内でエンジン等の自動車部品を保管又は分離に伴う油等の地下浸透等の防止策を義務付け。

③エンジンを受け取る際の相手方確認等の義務

自動車盗等の不正な行為を行いつらくするため、エンジンの取引の相手方確認やエンジンの記録作成等を義務付け。

条例の違反行為に対しては勧告及び措置命令を発出。違反が認められた場合に、報告徴収及び立入検査を実施。

なお、立入検査に際しては、職員の安全を守る趣旨から県警への援助要請が可能としています。罰則として措置命令違反は「1年以下の懲役又は50万円以下の罰金」、届出義務違反は「3月以下の懲役又は30万円以下の罰金」となります。

現に特定自動車部品ヤード内保管者等である者については、猶予期間があります。

詳しくはお問い合わせください。

○問合せ

千葉県 環境生活部 廃棄物指導課
ヤード対策班 ☎043-2263-4658

子育て通信 ⑫

「お話」聞けていますか？

保育園では、季節の行事での集まりの他に、「お話」を聞く機会を設けています。

<3・4・5歳児>

- ボランティアさんによる読み聞かせ
- 交通安全の日
- 避難訓練
- デンジャラスデー（危険な遊びや危ない場所を知る） など

<0・1・2歳児>

- お誕生会
- おはなし会 など

未満児の時から、少しずつ集団の中でお話を聞く練習をしています。はじめは落ち着かず、話が聞けないのは仕方のないことです。回数を重ねるうちに少しずつ上手に聞けるようになっていきます。



★子育てアドバイス★

支援センターひだまり（みつば保育園）、あおぞら（つぐみの森保育園）では紙芝居や絵本の読み聞かせを行っています。

また、大多喜図書館では毎月第3日曜日に「おはなし会」を開催していますので、ぜひご参加ください。

「子ども自身が「話を聞いてもらえている」という実感をもてるように、
まずはお子さんの話にしっかりと耳を傾けてあげましょう(*^_^*)！」

○問合せ 子育て支援課 ☎82-2152 みつば保育園 ☎82-5530 つぐみの森保育園 ☎83-1411

大多喜町地域包括支援センターだより 92

～第3回介護教室を開催しました～

1月15日（木）、広域消防本部大多喜分署にて普通救命講習会を開催し、14名の方が参加されました。

今回の講習では、主に高齢者を介護する家族を対象に、気道確保や心肺蘇生法、AEDの取り扱い方法など救命に関する基本的なことを中心に講義と実技を行いました。参加者の中には普通救命受講経験者もいましたが、「忘れてしまうのでAEDの操作方法は復習しておく必要がある」「家族のために、受講して良かった」との感想が聞かれました。

救急救命士からは、「高齢者は病気特有の症状が現れにくいので、家族も気が付くのが遅れやすい。日頃から緊急時における心構えや救命方法を学ぶことで、冷静な判断や対応に繋がる」と参加者へ助言がありました。

地域包括支援センターでは、高齢の方がいつまでも健康な生活を送るために、これからも定期的に各種講座を開催します。

○問合せ 地域包括支援センター（健康福祉課 介護保険係）☎82-2168（内線267）



◇心肺蘇生(胸骨圧迫と人工呼吸)◇



◇AEDを使用した救命処置◇



◇気道異物の除去◇



3月

けんこうカレンダー

(保健事業予定表)

●申込み・問合せ●

健康福祉課 保健予防係
☎ 82-2168(内線 263 ~ 265)

☆子どもの事業☆

行事名	日時	☆受付時間	場 所	対 象 者
乳幼児相談	3/4	☆ 9:30 ~ 11:30	みつば保育園	乳幼児とその保護者(対象月の平成26年2月、7月、10月生まれの方には個別に通知します)
おひさまキッズ(集団)	3/20	13:30 ~ 15:30	保健センター	成長発達で心配のある乳幼児とその保護者

☆大人の事業☆

行事名	日時	☆受付時間	実施・集合場所	対 象 者
リズムウォーキング教室Ⅰ	3/4・18	14:00 ~ 15:00	B & G海洋センター	健康づくりに興味のある方
リズムウォーキング教室Ⅱ	3/11・25			
おおたきウォーク	3/16	☆ 9:15	いすみ鉄道 城見ヶ丘駅	ウォーキングを行ないたい方 ※雨天中止 詳細は下記をご覧ください。
健康づくり教室	火曜日 金曜日	10:00 ~ 11:45 13:15 ~ 17:15	森宮トレーニングセンター	おおむね 40 歳 ~ 74 歳の方

☆高齢者の事業☆

行事名	日 時	場 所	対 象 者
からだいきいき塾	3/13・27	10:00 ~ 11:30	老人福祉センター 事前に申し込まれている方
うどんDE介護予防!	3/11・18	9:30 ~ 14:00	

■ 平成 27 年度町健康診査・がん集団検診等日程のお知らせ ■

平成 27 年度の町健康診査・がん集団検診等の年間予定及び申し込み手続き方法を記載した「平成 27 年度大多喜町健康診査・がん検診等のお知らせ」(A 3 判二つ折り)を今月号の広報誌と併せて配布しましたので、是非ご覧のうえ受診してください。
※一部の健(検)診会場が変更となっていますので、受診の際はお気を付けください。

【お申込みが必要な方・不要な方】

今月号の広報誌とあわせて配布しました「平成 27 年度大多喜町健康診査・がん検診等のお知らせ」をご覧ください。

【お申込みの方法】

- ①書面によるお申し込み 役場健康福祉課、老川出張所、西畑出張所に設置してある所定の申込用紙に必要事項をご記入のうえ、ご提出ください。※ 申込用紙は、町ホームページからもダウンロードできます。
- ②お電話によるお申し込み 「住所、氏名、生年月日、電話番号、希望する健(検)診名」をお知らせください。

【お申し込みの受付】

3月2日(月)から受付を開始します。(受付は祝祭日を除く月曜日～金曜日の8:30～17:00です)

※ お申し込み手続きは各健(検)診の概ね1ヶ月前位までをお願いします。

【受診の対象とならない方】

- ①当該検診の疾患の治療中及び経過観察中の方、②他で同様の検診等を受診される方、③各健(検)診の対象年齢に該当しない方

■ 高齢者のよい歯のコンクール選考会参加者募集のお知らせ ■

町では下記のとおり「高齢者のよい歯のコンクール」の選考会を行います。

選考の結果、とくに歯の健康が優れている1名の方に町の代表として夷隅都市歯科医師会主催の「高齢者のよい歯のコンクール」に出場していただきます。

ぜひ、参加のお申込みをお願いします。

- <対象者> 平成27年4月1日 現在80歳以上(昭和10年4月1日以前の生年月日の方)で自分の歯(かぶせた歯、さし歯でも可)が20本以上ある方
- <選考会> 日時:4月16日(木)13時30分 受付 場所:大多喜町役場中庁舎(保健センター)
内容:歯科健康診査、アンケート
- <申込期限> 4月10日(金)
- <申込先> 健康福祉課保健予防係



■ おおたきウォーク♪開催のお知らせ ■

3月のおおたきウォーク♪は下記のとおり実施します。

- <実施日> 3月16日(月) ※雨天中止 当日9時に実施の有無を決定します。
防災無線でのお知らせはいたしませんので、不明な場合は下記にお問合せください。

- <集合時間・場所> 9時15分 いすみ鉄道 城見ヶ丘駅集合
- <行 程> いすみ鉄道国吉駅から万木城へ往復7キロ歩きます。

城見ヶ丘駅発9時31分に乗車⇒国吉駅着9時41分 下車⇒

徒歩にて万木城へ⇒昼食⇒徒歩にて国吉駅へ

国吉駅発 13時18分に乗車⇒城見ヶ丘駅着13時27分 下車 解散

- <持ち物> いすみ鉄道往復運賃520円、お弁当、飲み物、敷物

- <その他> 右記の駐車場所をご利用ください。当日看板でご案内します。申込みは不要です。
当日集合場所にお越しください。



さかわ みき
坂輪 美妃 さん
総元小
1年



「ゆめはデザイナー」

ネックレスやようふくのデザインをかんがえるデザイナーになりたいです。子どもやおとなの人に、にあうふくをデザインして、みんなによろこんでもらいたいです。



ふじ ひら かえで
藤 平 楓 さん
総元小
2年



「ぼくの絵をたくさんの人に」

ぼくのゆめは、画家になることです。絵をかくのが好きだからです。海やけしきを上手にかいて、たくさんの人に見てもらえるようにてらん会をひらきたいです。

ようこそ大多喜へ

第2回 移住についての懇談会が開催されました

1月30日(金)、中央公民館で、NPO法人大多喜みらい塾主催のもと、移住者と移住希望者が参加した懇談会が開催されました。

懇談会は、大多喜での暮らしや、農業などそれぞれが取り組んでいる事業についての情報共有をはじめ、役場の移住についての窓口の一本化や、住宅の紹介体制についてなど、活発な議論が交わされました。

Voice ー大多喜を選んだ理由ー



山野辺さん(西畑)

家と農地に素敵な出会いがありました。空気が良く、人が良く、住むには最高だと思います。



小泉さん(老川)

養老溪谷など環境が良かったです。今はないものばかりで恐縮ですが、花火大会や、老川小学校も素敵でした。

○問合せ 産業振興課 ☎ 82-2176

おめでとう3月生まれ

- 誕生日の思い出に(3歳までのお子さん)
- 掲載希望者は誕生月の2カ月前までに御連絡ください。 ☎ 82-2111



ママから一言

お兄ちゃんの後をいつも追いかけています。いつまでも仲良くいてね。

♥ 麻生 大智ちゃん(3歳)(紙敷)
(高士さん・智子さんの二男)



ママから一言

お兄ちゃん達に負けないくらい元気一杯で仮面ライダーのまねっこをしている蒼空。蒼い空のような澄んだ心を持った人になってね。生まれてきてくれてありがとう。
パパ、ママより

♥ 君塚 蒼空ちゃん(3歳)(松尾)
(良平さん・美由紀さんの三男)

問合せ

勝浦市大森上植野入会地13-2
みずほ学園 ☎76-4321

春の全国火災予防運動

全国統一防火標語

『もういいかい 火を消すまでは
まあだよ』

3月1日(日)から3月7日(土)まで「春
の全国火災予防運動」が実施され
ます。

火災は、ちょっとした不注意か
ら起こっています。

中でも焚き火の拡大や、タバコ
からの出火事例が多く発生してい
ます。火の取り扱いには十分注意
してください。

消防本部では、火の用心7つの
ポイントを作成し、火災予防を呼
びかけています。

住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

ー3つの習慣・4つの対策ー

3つの習慣

- 寝たばこは、絶対にやめる。
- ストーブは、燃えやすいものか
ら離れた位置で使用する。
- ガスコンロなどのそばを離れる
ときは、必ず火を消す。

4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用
火災警報器を設置しましょう。
- 寝具や衣類及びカーテンからの
火災を防ぐために、防災品を使
用しましょう。
- 火災を小さいうちに消すため
に、住宅用消火器等を設置しま
しょう。
- お年寄りや身体の不自由な人
を守るために、隣近所の協力体制
を作りましょう。

問合せ 夷隅郡市広域市町村圏事
務組合消防本部 予防課 ☎80-
0132

「相続登記はお済ですか月間」
無料相談

相談例

- ・登記名義人が先々代のまま
です。
- ・夫(妻)に全財産を相続させたい
のですが・・・。
- ・相続人の中に行方不明の人が
いて、遺産分割協議ができま
せん。

開催期間

2月1日から28日までの1か月
間です。具体的な相談の日程
は、ご希望の当会所属司法書士
と連絡を取り、お打合せのうえ
決めて頂きます。(当会所属司
法書士の連絡先は、当会ホーム
ページで確認頂けます)

会場 ご希望の当会所属司法書士
事務所

相談料 無料

予約

ご希望の当会所属司法書士と連
絡を取り、お打合せのうえ日程
等を決めて頂きます。

問合せ 千葉司法書士会 事務局
☎043-246-2666

HP [http://chiba.shihoshoshikai.
or.jp/](http://chiba.shihoshoshikai.or.jp/)

マリンサイエンスギャラリー
「クラゲ展」

クラゲの種類や、生活の様
子、人との関わりを紹介する展示
会です。

クラゲとはいったい何なのか？
その生活史や不思議な生態を交え
て紹介します。

期間 5月6日(水・振休)まで

関連行事 観察会「クラゲを観察
しよう」3月15日(日)、定員15名
(要申込み)

開館時間 午前9時から午後4時30
分まで(入館は4時まで)

休館日 月曜日(祝日の
場合はその翌日)

入場料 一般200円、高
校・大学生100円、中
学生以下・65歳以上無料
※有料の駐車場があります。



問合せ

県立中央博物館分館海の博物館
(勝浦市吉尾123)

☎76-1133

善意の心を
ありがとうございます《大多喜町ふるさとづくり寄附金》
(1月分)

申込件数 179件

申込金額 6,942,000円

ホームページには寄附を公表して
もよいという方の氏名を掲載して
います。こちらもおご覧ください。

《社会福祉協議会福祉基金》

匿名(2件) 4,000円

《東日本大震災義援金》

コレット商事(有)

取締役 岩瀬秀子 お客様174名 様

町長日誌 (1月)

5日 仕事始め式
9日 町老人クラブ連合会新年会
10日 町成人式
11日 町消防団出初式
14日 町商工会新年賀詞交歓会
15日 人口減少に立ち向かう自治体連合
トップセミナー
22日 町議会議員全員協議会
25日 町体育功労者表彰式
27日 城下町案内人ボランティア認定証
交付式
28日 第7回B & G全国サミット
30日 国道297号整備促進期成同盟会
総会及び要望活動
第1回町議会定例会1月会議

INFORMATION

インフォメーション

募集

「楽しいふるさと創る会」
スタッフ大募集

楽しい大多喜町、楽しい地域イベント、楽しいみんなと、楽しい町と一緒に創って行きましょう。

下記、開催に向けてお手伝いして下さる方を広く募集しています。

第3回「老川・演日祭」

3月14日(土)

大道芸を生演奏で送る「ふるさと再生ストーリー」エンターテインメントショーの開催

<http://www.facebook.com/ennitisai>

第2回「養老溪谷音楽祭2015」

5月3日、4日(両日開催)

<http://youroukeikokuongakusai.jimdo.com/>

問合せ ☎080-2677-4649 小泉まで

第41回町民卓球大会参加者募集

日時 3月15日(日)

受付 8:30~

開会式 9:00~

場所 大多喜中学校体育館

種目

団体戦 男女共1チーム3名

個人戦 男女各7名以内

参加費 無料

参加資格 町内在住・在勤

申込方法

3月10日(火)までに海洋センターへ所定の用紙で申し込む。

申込み・問合せ

大多喜町体育協会事務局(B&G海洋センター) ☎82-2462

国家公務員募集について
人事院から

平成27年度中に次の採用試験を行います。受験案内などは人事院ホームページ内で確認できます。詳しくは、人事院関東事務局までお問い合わせください。

◆総合職試験(院卒者試験、大卒程度試験)

受験案内などのHP掲載開始
2月2日(月)

受付期間

4月1日(水)から4月8日(水)まで

第1次試験日 5月24日(日)

◆一般職試験(大卒程度試験)

受験案内などのHP掲載開始
2月2日(月)

受付期間

4月9日(水)から4月20日(月)まで

第1次試験日 6月14日(日)

◆一般職試験(高卒者試験、社会人試験(係員級))

受験案内などの配布等開始
5月11日(月)

受付期間

(インターネット)

6月22日(月)から7月1日(水)まで

(郵送・持参)

6月22日(月)から6月24日(水)まで

第1次試験日 9月6日(日)

問合せ 人事院関東事務局

☎048-740-2006~8

お知らせ

いすみ鉄道 夜行列車運転

いすみ鉄道では、イベント列車として好評の夜行列車を運行します。

日時 3月7日夜から3月8日朝まで
(イベント貸切の夜行列車として運転・予約が必要です。)

問合せ いすみ鉄道株式会社

☎82-2161

なお、両日は普段いすみ鉄道の走っていない深夜時間帯にも列車が走行しますのでご迷惑をおかけいたしますがご理解とご協力をお願いいたします。

また、踏切等の通行の際にも列車にご注意ください。

第30回わくわくショップ

知的障害を持つ人達の日中の生産活動の成果を展示、販売します。

日時 3月5日(木)

午後1時から午後7時まで

3月6日(金)から8日(日)まで

午前10時から午後7時まで

※8日は午後6時まで

場所

大多喜ショッピングプラザ「オリブ」センターコート

展示販売内容

花苗(ジュリアン、パンジー、ビオラ、ガサニア、サクラ草ほか)、手芸品、木工品、加工品など

Life Arrow 結婚相談所
有限会社 ライフアロー

人のお世話が大好きなあなたへ
縁結びをご一緒にいたしましょう。

まずはお電話下さい。

☎0470-64-0577 いすみ鉄道 西大原駅前
担当: 小安早苗

有料広告を募集しています

町では「広報おおたき」と「大多喜町ホームページ」に掲載する有料広告を募集しています。

事業所、企業、お店のPRにご利用ください。

○広報おおたき 下1段/1回……………10,000円

下2分の1段/1回……………5,000円

○ホームページ 1枠/1か月……………6,000円

○問合せ 総務課 文書広報係 ☎82-2111



国民年金の加入方法

国民年金は誰もが加入する制度です。

日本に住んでいる20歳以上60歳未満のすべての方は、国民年金に加入することになります。

加入者は職業などによって3つのグループに分かれており、それぞれ加入手続きが異なります。

・第1号被保険者

自営業者、学生、フリーター、無職の方などで、加入手続きはご自分で住所地の市区役所・町村役場の国民年金担当窓口で行います。

・第2号被保険者

会社員や公務員など、厚生年金保険や共済組合に加入されている方で、加入手続きは勤務先が行います。

・第3号被保険者

第2号被保険者に扶養されている配偶者の方で、加入手続きは第2号被保険者の勤務先を経由して行います。

○問合せ 税務住民課保険年金係 ☎82-2122 (内線251)
千葉年金事務所 ☎043-242-6320

新刊紹介

- ・鹿の王 上・下
上橋 菜穂子 著
- ・トランプゲーム大全
赤桐 裕二 著
- ・峠しぐれ
葉室 麟 著
- ・波止場浪漫 上・下
諸田 玲子 著
- ・土漠の花
月村 了衛 著

おすすめ本

本当にあった医学論文

倉原 優 著

「70年も心臓の中に残っていた弾丸」「床に落ちた食べ物は安全か?」「ハリー・ポッターの頭痛を真面目に診断してみた」「ゴキブリの抽出物ががんにも効く!?」など、実在する世界のトンデモ医学論文を紹介する。

本だな



町立図書館
天賞文庫だより
☎82-2459

3月の休館日

2日・9日・16日・
21日・23日・30日
31日(図書整理日)

おはなし会 ▶ 3月15日(日) 午前10時30分から 大多喜図書館

短歌

早蒔りの早稲田の跡の穂穂は
黄いろに熟れて雀群がる
亡き夫の荷物かさねし押入は
整理もつかず捨てられもせず
屏際に石落咲きゐてわれ好む
黄のいろつよし日毎ながむる
過疎進むわが山里の小学校
貸しに出されて子らの声なし
朝光のさしくる庭に出でくれば
雨後の冬田に陽炎のたつ

俳句

稲荷堂を建て替え初のお正月
羽子つくや年を忘れて息弾む
何もなき畑ひと廻りして帰る
しきたりや初日は神となりけり
元日や思いを馳せる我がルートツ

おおたき文芸

吉野 芳子

本吉 得子

樋口 松枝

永野 雅子

鈴木 政雄

鋤柄 直紀

角田 和也

佐川 文子

井守 千鶴子

君塚 ますえ

3月 March

やよい
弥生

1	日	子ども習字教室 10:00～ 中央公民館	
2	月	心配ごと相談(日常生活上の相談) 9:00～12:00 福祉センター	(可燃)
3	火		(ペット)
4	水	リズムウォーキング教室 14:00～ 海洋センター	(可燃)
5	木	ヨガ教室 19:00～20:00 中央公民館	(紙類)
6	金		(可燃)
7	土	ジュニアスポーツ・キンボール教室 9:00～11:30 海洋センター	
8	日		(休日受付)
9	月		(可燃)
10	火		(不燃)
11	水	中学校卒業式 リズムウォーキング教室 14:00～ 海洋センター	(可燃)
12	木	ヨガ教室 19:00～20:00 中央公民館	(缶類)
13	金		(可燃)
14	土		
15	日	おはなし会 10:30～ 図書館 第41回町民卓球大会 8:30～ 大多喜中体育館	
16	月	心配ごと相談(結婚相談、人権相談、行政相談) 10:00～15:00 福祉センター	(可燃)
17	火	総元小卒業式 トットくらぶ 9:30～ みつば保育園	(ペット)
18	水	西小・大多喜小・上瀑小卒業式 リズムウォーキング教室 14:00～ 海洋センター	(可燃)
19	木	ヨガ教室 19:00～20:00 中央公民館	(びん)
20	金		(可燃)
21	土		
22	日	総元小 閉校式 子ども習字教室 10:00～ 中央公民館	
23	月	心配ごと相談(日常生活上の相談) 9:00～12:00 福祉センター 農業委員会 14:00～ 大会議室	(可燃)
24	火	ぬくもり給食会 福祉センター	(ペット)
25	水	リズムウォーキング教室 14:00～ 海洋センター ひまわり会	(可燃)
26	木	ヨガ教室 19:00～20:00 中央公民館 保育園卒園式 9:30～ みつば保育園 つぐみの森保育園	(紙類)
27	金		(可燃)
28	土	大多喜さくらまつり 10:00～15:00 大多喜城	
29	日	上瀑小 閉校式	
30	月		(可燃)
31	火		(ペット)

ごみ収集日：可燃⇒可燃ゴミ、紙類⇒新聞紙・雑誌・ダンボール等、缶類⇒スチール・アルミ・一斗缶等、
ペット⇒ペットボトル・食用廃油・プラマーク製品、不燃⇒その他不燃ゴミ(ガラス・金属・ポリ容器等)
びん⇒飲用できるびん

人口と世帯

平成27年2月1日現在
人 口 9,904 人 (－33)
男 4,830 人 (－18)
女 5,074 人 (－15)
世帯数 3,884 世帯 (－7)
() は、前月比

交通事故発生状況

1 月中(人身事故件数)

発生件数 2 件
死 者 数 0 人
傷 者 数 2 人

おおたき 119(1 月中)

火災件数 0 件
救急件数 33 件
内訳 { 交通事故 2 件
急 病 23 件
そ の 他 8 件

慶 弔(1 月届)

出 生 7 人
死 亡 20 人

転出入(1 月届)

転 入 14 人
転 出 34 人

◇当番医の紹介◇

《夜間・日曜・祝日など》
夷隅郡市広域市町村圏
事務組合消防本部

☎80-0119

簡単おすすめレシピ ②



材 料 (4人分)

ごはん	……	600 g
トマト	……	1 個
長ねぎ	……	1/4本
ほうれん草	……	100 g
もやし	……	80 g
卵	……	4 個
牛乳	……	大さじ 4
ごま油	……	小さじ 4
塩	……	小さじ 1/3
こしょう	……	少々

「卵トマト丼」

<作り方>

- ① トマトはひと口大に、長ねぎはみじん切りにする。
- ② ほうれん草、もやしは茹でる。ほうれん草は4cmの長さに切り、塩をひとつまみ、ごま油小さじ1で下味をつけ、もやしも同様に下味をつけておく。
- ③ 卵に、残りの塩、牛乳を加えて混ぜる。
- ④ フライパンに残りのごま油小さじ2を熱し、長ねぎを加えて炒める。トマトを入れ、こしょうをふる。さらに③の溶き卵を加えて大きくかき混ぜ、半熟状になったら火を止める。
- ⑤ 器にご飯を盛り、②のほうれん草、もやしをのせ、④を盛り付ける。

生活習慣病教室を行いました♪

1月に、大多喜町食生活改善協議会主催の「TUNAGU」（生活習慣病予防教室）を実施しました。

講義は、健康寿命、メタボリックシンドローム、減塩、食事バランス、ロコモティブシンドロームなど、盛りだくさんの内容についてお話がありました。調理実習では、「卵トマト丼」と「れんこん汁」を作りました。お野菜たっぷりの500Kcal塩分2gランチは、とても好評でした。

この教室は、地域みんなが一緒になって健康づくりに取り組むことを目的としており、先生も生徒も大多喜町の住民で実施されました。参加者からは、「とても楽しく勉強することが出来ました。」「これからは、食事と運動に気をつけてみたいと思います。」などの感想を聞く事が出来ました。

○問合せ 健康福祉課 保健予防係
☎82-2168



【ミスあんどこ】

大多喜写真同好会
関 ケイ子さん(中野)

ギャラリー



ぶらり大多喜町

大多喜町にこの人あり

「匠の技」で板金を自在に操る 磯野 恒夫さん(市川)

「技術は、先代に頼らず、独学です。」

銅板で作られた今年の干支「羊」。建築板金工として高度な技術を持ち、「ものづくりマイスター」として厚生労働省から認定される磯野さんの作品です。ねずみ年から始め、今年で8年目になる銅板の干支は、自らデザインを考え、特殊な薬品を使い、経験と卓越した技能を存分に費やした逸品で、県や町にも贈られています。

また、県事業の「手づくり未来教室」では、各地の小学生に銅板加工技術を指導し、ものづくりの技能と楽しさを伝えていきます。小学生から寄せられた感想文集は、磯野さんの宝物です。

※役場本庁舎の1階に作品を展示しています。



▲磯野さんと、今年の干支の「羊」の銅板